

# NPO 法人ザンビアの辺地医療を支援する会

## ORMZ ニュース第 53 号 (H28.3.6)

事務局：宮崎市生目台西 4-7-7 (メール info@ormz.or.jp) 文責：日高良雄



**はじめに** 早いですね、桃の節句も終わり、春の日差しが心地よい季節となりました。我が家の庭では木蓮の花が咲き、日の当たる場所ではソメイヨシノ桜が咲き出しています。とはいえ、日本は南北に長いので各地の様子も様々かと思えます。インフルエンザの流行もピークを越えたようですが、花粉症等、皆様どうぞ自愛ください。

今回は、通常総会で承認された 27 年の活動報告、決算、そして、28 年の活動計画、予算等についてお伝えします。

### 会の経過報告

- ・平成 28 年 2 月 27 日、通常総会を開催し、活動報告、決算、28 年活動計画、予算案、並びに 28 年 4 月からの役員改選について協議し、原案通り承認されました。
- ・総会終了を受け 29 日、宮崎市に活動実績報告書等の届けを、法務局に資産の総額の変更届けを行いました。

### 27 事業年の活動報告、決算及び 28 事業年度活動計画、予算案、役員改選について

#### 事業活動報告 (詳細はホームページで)

- ①巡回診療事業をチサンバ郡ルアノ地区で月 2 回 計 24 回、ムワンタヤ地区で月 1 回、計 12 回、ニャンカンガ地区で月 1 回、計 12 回、総計 48 回継続実施した。また、巡回診療スタッフの一人である準医師ムレタ氏の住むチボンボ郡ルカタ地区では、抗マラリア薬、マラリア検査キット、解熱剤などを提供し、ムレタ氏がコミュニティヘルスワーカーとともに診療を実施した。(下記の表を参照してください)
- ②ニャンカンガ地区で、住民が建設した建物に、セメント・屋根・窓・窓ガラス・グリルドアなどを提供し、患者ファイルを保管する倉庫として、また診察室、会議室として機能できる施設を、ルアノ地区では血圧・体重・体温測定やマラリア検査を実施する施設の建設に補助を行った (なお 12 月末時点では建設途中)。
- ③10 名のコミュニティヘルスワーカー (CHW) に対して、5 月に 2 泊 3 日のリフレッシュ研修を実施した。
- ④CHW に自転車を購入し、彼らの地区内での活動が効率的に実施できるよう支援した。
- ⑤地区のコミュニティヘルスワーカー (CHW) やネイバーフッドヘルスコミッティ (NHC) のメンバーに対して、マラリア、下痢、HIV/AIDS、妊婦健診、家族計画などの基礎知識、巡回診療時の注意事項、ルアノとムワンタヤでは井戸の維持管理などを含むセミナーを開催した。
- ⑥ルカタ地区を含む 4 地区で地域住民に対して、マラリア予防と下痢予防 (ムワンタヤ地区では井戸の使用法を追加) に関する保健衛生啓発活動を実施し、蚊帳を配布した。
- ⑦コミュニティヘルスワーカー (CHW) やネイバーフッドヘルスコミッティ (NHC) のメンバーの活動を資金面でも支援するために、彼らの収入創出活動を実施した。
- ⑧ルアノ地区で 7 月に 3 基、ムワンタヤ地区で 6 月に 2 基、11 月に 1 基、ニャンカンガ地区で 12 月に 2 基の合計 8 基の井戸を建設した。なお 11~12 月建設の 3 基は水質検査にやや問題があり 1 月に再検査予定。
- ⑨三重大学、藤田保健衛生大学、徳島大学の医学生、医師が巡回診療活動を見学した。

⑩広報活動として、活動内容を伝えるニュースをメールで、計 14 回送信すると共に適宜ホームページの更新を実施した。

\* 地区別巡回診療のまとめ

地区名	ルアノ地区	ムワンタヤ地区	ニャンカ ンガ地区	総 計
新受付患者数	784	614	614	2012
診療患者数	2245	1299	1489	5033
5歳未満児数	856	501	526	1883
疾患別患者数				
マラリア(疑い)	391	80	196	667
マラリア検査陽性数/総数	384/1267	78/629	192/633	654/2529
5歳未満児マラリア検査陽性数	124/512	25/252	52/211	201/975
急性胃腸炎/下痢症	196	169	144	509
気道感染症	914	579	724	2217
原因のはっきりしない発熱	76	21	16	113
胃炎(潰瘍疑い含む)	140	94	121	355
結膜炎	185	152	124	461
頭痛	66	44	47	157
腰痛などのからだの痛み	206	163	136	505
う歯(口腔内疾患含む)	91	43	73	207
皮膚疾患	178	126	120	424
高血圧症	31	31	27	89
寄生虫疾患	30	24	56	110
ビルハジア	17	6	6	29
赤痢疑い	24	27	9	60
貧血	14	18	6	38
外傷	43	22	9	74
てんかん疑い	4	10	29	43
他	222	147	140	509
妊産婦健診受診者数	305	242	79	626
家族計画受診者数	264	197	79	540
HIV/AIDS 検査陽性数/総数	23/191	13/96	12/113	48/400
巡回診療後の CHW によるマラリア 検査陽性数/総数	900/ 1551+ $\alpha$	141/423	618/ 803+ $\alpha$	1659/ 2777+ $\alpha$

## 27 年事業決算報告

- ・経常収益 会費・賛助会費収入が 2,308,000 円(前年比約 200 万円減)、寄附金収入が 18,727,967 円(前年比約 900 万円増)、民間助成金 50 万円で、雑収入を含め総計 21,572,977 円となりました。
- ・経常費用 井戸建設費 5,796,281 円、薬剤購入費 2,180,810 円、車両維持経費(保険含む) 1,547,042 円、旅費交通費(現地ガソリン代やザンビア渡航費含む) 1,384,068 円、啓発・研修費 239,834 円、人件費(現地での雇用、臨時雇いあげ費) 1,659,061 円などで、総計 15,282,719 円でした。
- ・この結果、当期正味財産として 6,290,258 円の増額(購入した車(4 万 8 千ドル)を資産として含む)となり繰越正味財産は 12,954,313 円となりました。

## 28 年事業計画、予算

- ・本法人の活動目的を達成するため、巡回診療事業、地域住民への保健衛生啓発事業を継続する。
  - ①巡回診療は、ルアノ(月 2 回)、ムワンタヤ、ニャンカンガ(それぞれ月 1 回)の 3 地区で実施する(ムワンタヤにヘルスポストが完成し、スタッフが常駐するようになれば、ニャンカンガ月 2 回とする)。
  - ②ニャンカンガ地区で、住民が建設中の倉庫兼診察室、及びルアノ地区で血圧・体重・体温測定やマラリア検査を実施するための施設を完成させる。
  - ③コミュニティヘルスワーカー(CHW)のリフレッシュ研修とネイバーフッドヘルスコミッティ(NHC)メンバーを含めたセミナーを実施し、彼らの活動を支援し、地域住民に対する保健衛生啓発活動を実施する。
  - ④CHW及びNHCの収入創出活動を実施する。
  - ⑤安全な飲料水確保のために、ルアノ・ニャンカンガ地区等に深井戸をそれぞれ 2 基程度建設する。  
(地区、掘削基数については資金の状況、地区の状況により理事会で決定する)
  - ⑥新たな取り組みとしてルアノ・ニャンカンガ地区に清潔なトイレを建設し、地域に広げるモデルとする。
- ・以上を活動計画とし、そのための予算として、経常収益を 10,000,000 円とし、経常費用を、井戸掘削 4 基、巡回診療の薬剤購入費、車両維持、旅費交通費、啓発・研修費等 13,575,250 円としています。なお、27 年に車を購入したことから、それまで使用していた車を 190 万円で売却することとしています。**\*詳しくはホームページに掲載しておりますのでご覧下さい。**( <http://ormz.or.jp/> )

## 役員改選について

現在の役員任期が 28 年 3 月 31 日までとなっていることから、役員改選について審議しました結果、これまでと同じく、理事に日高良雄、山元香代子、土屋典男、監事に荒川洋一を再任しました。30 年 3 月 31 日までの 2 年間の任期となります。今後ともよろしく申し上げます。

## 現地活動報告(ザンビアより芦田様から)

### ◎2 月 10 日報告

#### ・巡回診療 ルアノ地区

同行者：ムレタさん、プリスカさん、シバンダさん

患者数：126 人 主な症状：熱、せき、下痢。

マラリア検査 95 人、陽性 30 人。マラリアが増えてきている様子。重症ケースなし

道路状況：雨で多少ぬかるんでいるものの、大きな問題なし。ただ、帰路においてエレファントのタイヤの軸受けボルトが折れてしまい、走行不能に。反対側のボルトを抜いて使用し、低速走行で今朝の 3 時 30 分ごろ帰宅したそうです。

#### ・車両整備

ボックス 3141：足回りのベアリングに問題があるので、エレファントの修理と同時にベアリングを交換予定。費用は約 500 クワチャ程度。

エレファント 582 : 上記の修理のため、ベアリング、ボルト等を交換する必要あり。明日 1 2 日実施  
予定で、費用は、工賃も含めて約 3,000 クワチャ。

#### \*井戸の水質検査

5日、ニャンカンガ 2 基の収集を行い、同日 3 基分 UNZA へ届けました。結果は出ているようなので、  
明日か月曜日に Gansu へ取りに行く予定。

#### \*施設建設

ニャンカンガ: 村長さんからフィードバックが来ないので、来週は窓ガラスと窓枠のみを持って行き、  
改めて村長さんと話してみるとのこと。

### ◎2月17日報告

#### ・巡回診療 ニャンカンガ地区

同行者: ムレタさん、シバンダさん、ネリーさん (プリスカさんは体調不良のため不参加)

患者数: 186 人 主な症状: 熱、下痢、嘔吐。

マラリア検査 114 人、陽性 50 人 (うち子どもは 13 人)。前回の予測通りマラリア件数が増加。

重症ケース: なし

道路状況: 良くは無いが、雨量がそこまで多くないこともあり、アクセスは可能。

#### ・車両整備

ボックス 3141: ①先週お知らせしたベアリングは交換しましたが、ベアリング購入の際にエレファントの  
サンプルを持参したため、ボックスに合わず、テスト走行の際に破損。再度購入することにな  
ったようです。今回は注意するように言いました。②17日の診療から帰宅する際、左前輪のスプリ  
ングをとめているボルトが外れ、前進できなくなったのでバックで数キロ走って帰ったようです。  
18日にボルトを購入し、修理済み。メカニックによると、左前輪のボルトは、オリジナルではなく  
後からつけたもののため、壊れやすい状態であったとのこと。③フロントガラスのひび割れについ  
て、毎回警察に指摘され、袖の下を求められるため、交換した方が良いとのこと。来週実施を希望  
で、予算は 850 クワチャ程度 (これはエレファント?)。

エレファント 582: 先週お知らせした、ベアリング、ボルト等の交換は完了。

#### \*井戸の水質検査

実際にはすでに使用されているようですが、何か指示があればお知らせください→再検査依頼

#### \*施設建設

ボックスの修理が長引いた結果、窓ガラスと窓枠を購入出来なかったようです。3月に持って行く  
とのこと。ドアについては、村長らと話した結果、他の地域は自分たちで購入しているので、ニャンカン  
ガもその方向で尽力することになったようです。まずひとつ目の設置を目指し、資金を集めるとのこと。

### 編集後記

平成 27 事業年の総会を終了し、28 年の活動計画、予算、役員の承認を受けました。また新しい活動  
に取り組むこととなります。ザンビアでは経済状況が思わしくなく物価上昇が続いていて、首都ルアノ  
でも断水、停電が起こっているようです。厳しい状況がありますが、皆様のご支援のもと、ザンビア  
の辺地の方々の保健医療の改善に役立つよう取り組んでいきたいと考えています。

以上

平成 28 年もどうぞご支援のほどよろしくお願いします